教科書Unit.65- 1　5年　表の利用
表の利用

例題と解説

例題１

今日からA君は120円ずつ、Bさんは150円ずつ貯金(ちょきん)をしていきます。2人の貯金の差が270円になるのは何日目ですか。
今日を1日目として下の表に書いて答えを探(さが)しましょう。

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目
A君										
Bさん										
差										

答え 9日目

[例題１の解説]
表に書きこんでいきます。

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目
A君	120	240	360	480	600	720	840	960	1080	1200
Bさん	150	300	450	600	750	900	1050	1200	1350	1500
差	30	60	90	120	150	180	210	240	270	300

30円　30円　30円　30円　30円　30円　30円　30円　30円

上の表より差が270円になるのは9日目であることがわかります。

[例題１の別解]
上の表より、1日で差が30円ずつ増えていくことがわかります。表を書かなくても150－120＝30より30円ずつ増えていくことがわかります。よって、差が270円になるのは、270÷30＝9 より9日目

(C) 2014 min-san.com

教科書Unit.65- 1　5年　表の利用
表の利用

例題と解説

例題２

今、A君は1000円、B君は100円持っています。明日からA君は毎日100円ずつお金をもらい、B君は毎日250円ずつお金をもらいます。明日を1日後とします。

（１）　2人の所持金が同じになるのは何日後ですか。

（２）　2人の所持金の和が3900円になるのは何日後ですか。

	今日	1日後	2日後	3日後	4日後	5日後	6日後	7日後	8日後	9日後	10日後
A君											
B君											
差											
和											

答え　（１）6日後（２）8日後

[例題２の解説]

	今日	1日後	2日後	3日後	4日後	5日後	6日後	7日後	8日後	9日後	10日後
A君	1000	1100	1200	1300	1400	1500	1600	1700	1800	1900	2000
B君	100	350	600	850	1100	1350	1600	1850	2100	2350	2600
差	900	750	600	450	300	150	0	150	300	450	600
和	1100	1450	1800	2150	2500	2850	3200	3550	3900	4250	4600

（１）　2人の所持金が同じになるのは所持金の差が0になるときなので、上の表より6日後であることがわかります。

（２）　上の表より2人の所持金の和が3900円になるのは8日後であることがわかります。

(C) 2014 min-san.com

[例題２の別解]

（１）　はじめ2人の所持金の差は、1000－100＝900円です。

表より2人の所持金の差は1日で150円ずつ減っているので、900÷150＝6日後

表を書かなくても、250－100＝150 より差は1日で150円ずつ減ることがわかります。

（２）　はじめ2人の所持金の和は、1000＋100＝1100円です。

表より2人の所持金の和は1日で350円ずつ増えていることがわかります。

3900－1100＝2800 よりあと2800円増えればよいので、2800÷350＝8日後

表を書かなくても、250＋100＝350 より和は1日で350円ずつ増えることがわかります。

表を書くことで数がどのようなきまりで増えたり減ったりするかがわかりやすくなります。

表を使えば難しい問題でも簡単(かんたん)に解(と)けるようになることがあります。

ポイントまとめ

・表を書くことで数がどのようなきまりで増えたり減ったりするかがわかりやすくなります。

・表を使えば難しい問題でも簡単(かんたん)に解(と)けるようになることがあります。

(C) 2014 min-san.com